

平成 30 年 1 月 17 日

会員 各位

一般社団法人 日本粉体工業技術協会

食品粉体技術分科会

| | | |
|----------|---------------|-------|
| コーディネータ | 広島大学大学院教授 | 羽倉 義雄 |
| 副コーディネータ | 農研機構食品研究部門上研 | 五月女 格 |
| 代表幹事 | (株)日清製粉グループ本社 | 野村 光生 |
| 副代表幹事 | (株)竹中工務店 | 川島 哲文 |
| 当番幹事 | 味の素(株) | 加藤 啓介 |

粉体シミュレーション技術利用分科会

| | | |
|----------|---------------|-------|
| コーディネータ | 東京大学大学院 | 酒井 幹夫 |
| 副コーディネータ | 広島大学 | 石神 徹 |
| 代表幹事 | (株)構造計画研究所 | 角家 強志 |
| 副代表幹事 | 日清エンジニアリング(株) | 小澤 和三 |
| 当番幹事 | (株)インサイト | 三好 昭生 |

~~-定員に達しましたので募集を締め切りました-~~

平成 29 年度 分科会合同分科会開催のご案内 (第 3 回食品粉体技術分科会、第 3 回粉体シミュレーション技術利用分科会)

さて、この度平成 29 年度合同分科会(第 3 回食品粉体技術分科会、第 3 回粉体シミュレーション技術利用分科会)を味の素株式会社様のご協力をいただき、川崎事業所 食品研究棟にて開催することになりました。

今回は単位操作技術「混合・造粒・コーティング」をテーマとし、味の素(株)川崎事業所様の施設見学と関連技術のご講演をいただく予定です。さらに粉体シミュレーション技術利用分科会より粉体シミュレーションソフトをご紹介いただく予定です。

何かとご多用とは存じますが、お誘い合わせの上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

尚、お申し込みは平成 30 年 3 月 1 日(木)までに、分科会ごとに FAX または E-mail にてお申し込みください。

誠に勝手ながら会場の都合等で、**先着 60 名様(各分科会 30 名ずつ)**とさせていただきます。

敬具

記

1. 主催 : 一般社団法人 日本粉体工業技術協会
食品粉体技術分科会、粉体シミュレーション技術利用分科会
2. 日時 : 平成 30 年 3 月 8 日(木) 12:30~17:45 (受付:12:30~13:00)

3. 場所等 :

- ① 会場: 味の素(株) 川崎事業所 食品研究棟
〒210-8681 神奈川県川崎市川崎区鈴木町1-1(添付案内図ご参照)
- ② 施設紹介・見学窓口: 味の素(株) 加藤 啓介(携帯:090-2872-3040)
- ③ 当日の緊急時連絡先:
食品粉体技術分科会 (株)日清製粉グループ本社 野村 光生(携帯:070-4156-4688)
粉体シミュレーション技術利用分科会 日清エンジニアリング(株) 小澤 和三(携帯:080-6577-8765)

4. 次第 :

- | | | | |
|-------------|----------------|---|--------------------|
| 12:30-13:00 | 1) 受付 | 食品研究棟 1階エントランスにて | |
| 13:00-13:05 | 2) 開会挨拶 | 食品粉体技術分科会 コーディネータ | 羽倉 義雄 |
| 13:05-13:15 | 3) 会社紹介 | 味の素(株) 食品研究所 ご担当者様 | |
| 13:15-13:30 | 4) 移動 | 講演会場から「味の素グループうま味体験館」へ移動(徒歩) | |
| 13:30-15:00 | 5) 工場見学 | 「味の素グループうま味体験館」および「ほんだし工場」見学(バス) | |
| 15:00-15:30 | 6) 移動・休憩 | 見学現場から講演会場へ移動(休憩含む) | |
| 15:30-16:15 | 7) 講演① | 「微小粒子添加による主粒子表面のコーティング構造が 粒子流動性向上効果に及ぼす影響」 | |
| | | | 同志社大学准教授 吉田 幹生 様 |
| 16:15-17:00 | 8) 講演② | 「膜分離プロセスにおける分散系の透過現象の数値モデリング」 | |
| | | | 広島大学准教授 石神 徹 様 |
| 17:00-17:10 | 9) 休憩 | | |
| 17:10-17:25 | 10) 企業紹介① | 「粉体・混相流シミュレーションソフト『iGRAF』のご紹介」 | |
| | | | (株)構造計画研究所 角家 強志 様 |
| 17:25-17:40 | 11) 企業紹介② | 「粉体可視化における高速度カメラの活用事例」 | |
| | | | (株)フォトロン 桑原 譲二 様 |
| 17:40-17:50 | 12) 分科会からの連絡事項 | | |
| | 13) 閉会挨拶 | 粉体シミュレーション技術利用分科会 コーディネータ | 酒井 幹夫 |
| 17:50 | 14) 解散 | | |

5. 注意事項 :

- ・本分科会に関する駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
- ・運営状況等によって時間が多少前後する場合があります。
- ・施設内は禁煙です。
- ・企業様によっては参加をお断りする場合があります。

6. 参加申し込み方法：

添付の出席申込用紙に必要事項をご記入の上、以下の各分科会担当者宛てE-mailまたはFAXにてお申し込み下さい。

【食品粉体技術分科会】

(株)日清製粉グループ本社 技術本部 生産技術研究所 江間秋彦宛

FAX: 049-264-3320 (TEL: 049-264-6211) / E-mail: ema.akihiko@nisshin.com

【粉体シミュレーション技術利用分科会】

(株)インサイト 三好昭生宛

FAX: 03-3816-7440 (TEL: 050-8885-4787) / E-mail: amiyoshi@meshman.jp

7. 申込み〆切：

平成30年 3月 1日(木) (必着)

※ 定員になり次第締め切りますので、お早目にお申し込みください。

8. 参加費： 会員 ¥4,000.- 非会員 ¥6,000.-

当日、会場受付にて集金致します。おつりの無いようにご準備ください。

※ 本分科会は、「機械的単位操作に関する産学連携研究会(粉体工学会)」より協賛を受けております。研究会よりご参加の方は、会員価格にてご参加頂くことができます。お手数ですが、参加申込書の貴社名欄下の「産学連携研究会より参加」に○印を付けてください。

以上

<案内図>



〒210-8681 神奈川県川崎市川崎区鈴木町 1-1

【最寄り駅】

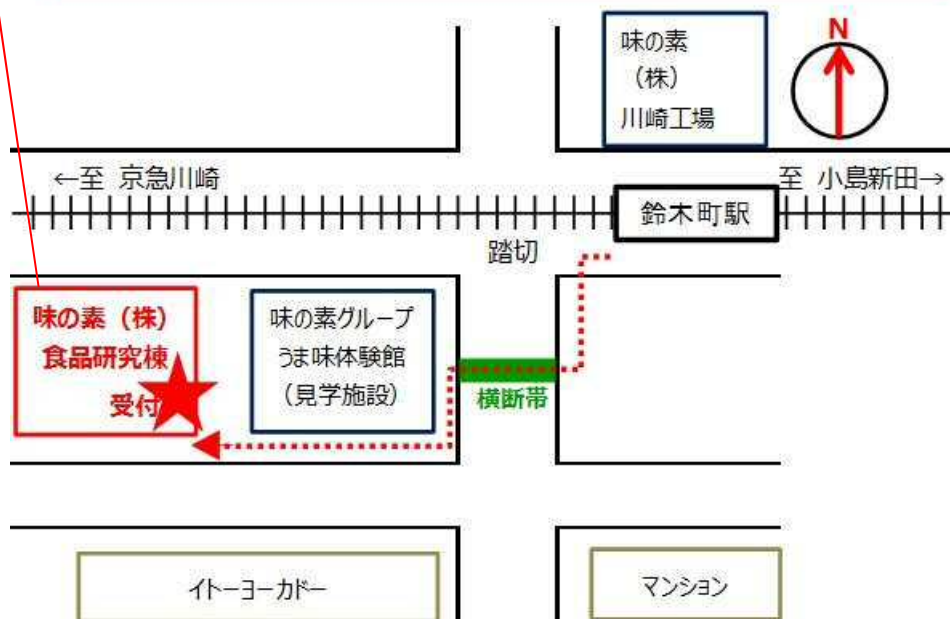
JR「川崎駅」または京浜急行「京急川崎駅」*
より京浜急行大師線乗り換え 2 駅目「鈴木町駅」
下車(徒歩 0 分)

* JR「川崎駅」～「京急川崎駅」間は徒歩約 5 分

味の素株式会社 食品研究棟 案内図

【最寄り駅】 京浜急行大師線 鈴木町駅 (京急川崎駅から 2 駅)

【交通経路】 改札を出て左に向かい、図中の点線に従って歩いて 3 分程度です



会場は食品研究棟(赤)、工場見学は右隣の「味の素グループうま味体験館」と場内の「ほんだし工場」が対象
(「味の素グループうま味体験館」から場内の「ほんだし工場」はバスで移動)

お申し込み宛先(以下の各分科会担当者宛てにお願いいたします):

【食品粉体技術分科会】

㈱日清製粉グループ本社 技術本部 生産技術研究所 江間秋彦 宛

FAX: 049-264-3320 (TEL: 049-264-6211)

E-mail: ema.akihiko@nisshin.com

【粉体シミュレーション技術利用分科会】

㈱インサイト 三好昭生宛

FAX: 03-3816-7440 (TEL: 050-8885-4787)

E-mail: amiyoshi@meshman.jp

平成 29 年度 合同分科会(第 3 回食品粉体技術分科会、第 3 回粉体シミュレーション技術利用分科会)

参加申込書

貴社名 : _____

※ 産学連携研究会より参加 (該当する場合に○)

会員の区分 : 食品粉体技術分科会 ・ 粉体シミュレーション技術利用分科会 (いずれかに○)

貴事業所名 : _____

ご連絡先住所 : 〒 _____

ご連絡先 TEL: _____ FAX: _____

| 参加者お名前 | ① | ② | ③ |
|--------|---|---|---|
| 所属部課 | | | |
| 役職名 | | | |
| E-mail | | | |
| TEL | | | |
| 携帯番号 | | | |

注) 誠に申し訳ありませんが、当日の遅刻等のご連絡のため、参加者の中で 1 名様携帯番号を記入して頂くようお願い致します。

なお、携帯番号の管理には十分注意し、当日の緊急連絡以外に使用致しません。

※非会員の方

・食品粉体技術分科会または粉体シミュレーション技術利用分科会への入会のご希望

(いずれかに○を付けて下さい)

食品粉体技術分科会 ・ 粉体シミュレーション技術利用分科会 ・ 希望しない

・今後の分科会案内の希望 (いずれかに○を付けて下さい)

希望する ・ 希望しない